

# ふうすいがい 風水害

ふうすいがい  
風水害とは、きょうふう 豪雨、たかしお 高潮  
などによる自然災害の事です。



## たいふう 集中豪雨 台風・集中豪雨

### ▼ 雨が降る仕組み ▼

暖かく湿った空気が上空で冷やされ、水の粒になることで雲が発生します。高く積みあがった雲は「積乱雲」と呼ばれ、激しい雨をもたらします。

#### 台風

海水温が高い日本の南の海上で生まれます。台風が近づくと激しい雨や風が起こります。

#### 集中豪雨

狭い範囲に数時間にわたって降る大量の雨のことを集中豪雨といいます。

### ▼ 雨の強さと予想される災害 ▼

1時間の雨量	10~20mm	20~30mm	30~50mm	50~80mm	80mm以上
弱い雨	強い雨 どしゃ降り	激しい雨 バケツをひっくりかえしたような雨	非常に激しい雨 滝のようにゴーと降り続ける	猛烈な雨 息苦しくなるような圧迫感。恐怖を感じる	
雨の強さ					
災害発生状況	雨が長く続くときは注意	側こうや下水があふれる	山くずれ・がけくずれが発生しやすい	土石流が起こりやすい	大規模な災害の恐れが強くなる



### 急な大雨に注意

黒い雲が近づいてきたときや、雷の音が聞こえるときは大雨が降るサインだよ。早めに自宅や丈夫な建物に避難しよう。

**A4** 答え：②できるだけ高い場所へ逃げる。地震発生後は津波が1回だけではなく、何度も大きな波がくり返り押し寄せる可能性があります。海の近くにいるときは、すぐに海から離れて高いところへ避難しましょう。

## 川の氾濫

### ▼ 氾濫とは ▼

台風や集中豪雨で雨がたくさん降ると、川が増水して、水位が上昇します。川が増水し続けると、水が川からあふれ出て、まちなかなどに流れ込みます。

### ▼ 氾濫の種類 ▼

#### 大河川（多摩川など）の氾濫

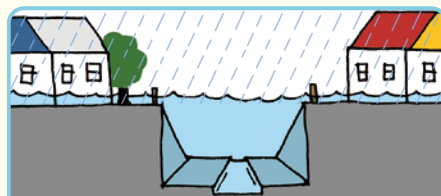


大雨で川の水位が上昇。



川の水が堤防からあふれたり、堤防が壊れて、街に水が流れ込む。

#### 中小河川（呑川など）の氾濫



中小河川は急激に水位が上がる恐れがあります。

#### 内水氾濫



市街地で降った雨水が、下水道などで排水しきれずに地上にあふれてしまうことを内水氾濫といいます。



### ココが大切

#### 確認しよう

- 雨が強くなったら川の水位を直接見に行っちゃだめだよ。
- 川が増水するから橋の下で雨宿りするのは危険だよ。

**Q5** 大雨が降ってきた！避難のときには靴は？

- ①長靴
- ②サンダル
- ③運動靴

# 高潮

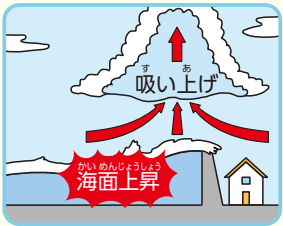
台風が接近すると、海の近くでは高潮が起こります。海水が防潮堤を超え、道路や家を浸水させる被害をもたらします。



## 高潮の仕組み

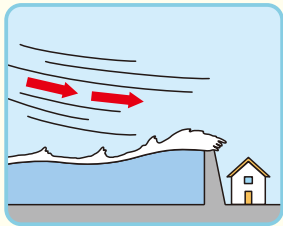
### 吸い上げによる海面上昇

台風の中心近くの空気が海面を吸い上げ、海面が上昇します。



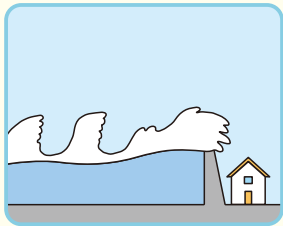
### 風による吹き寄せ

台風の強い風が海岸に向かって吹くと、海水が海岸に吹き寄せられ、海面が上昇します。



### 大波・高波の発生

強い風により大波や高波が沖から打ち寄せると、海岸に海水がたまり、海面が上昇します。



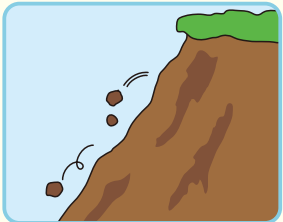
# 土砂災害

大雨などにより地盤がゆるむと、がけくずれなどの土砂災害がおこるおそれがあります。



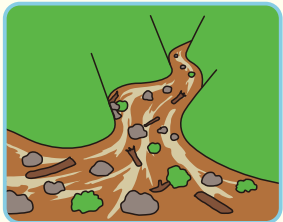
### がけくずれ

大雨や地震で、山やがけの地はだや岩石などがくずれ落ちる。



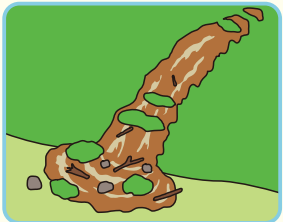
### 土石流

土砂や岩石が雨水や地下水と混ざって川を流れる状態。



### 地すべり

雪解け水や豪雨の影響で、斜面などを土や砂がゆっくりと滑り出すこと。



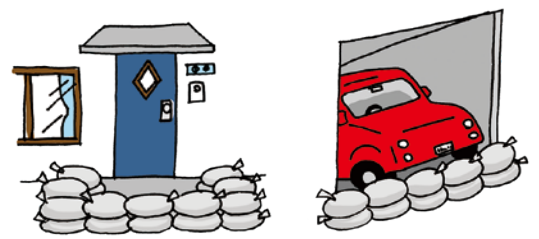
**A5** 答え：①運動靴 長靴は水位によっては中に水が入って重く歩きにくくなります。サンダルは、水の中の浮遊物でけがをする恐れがあります。運動靴は濡れてしまっても歩きやすく安全です。

# 知っておく！ 家を浸水や強風から守るには

川の氾濫や高潮が起きると、家が水に浸かる恐れがあります。また、台風が近づくと強い風が吹きます。日頃から家の周りを掃除・点検し、大雨や台風が来る前に土のうなどを準備しておきましょう。

## 土のう

浸水を防ぐには「土のう」が効果的です。区では土のうの無料配布を行っています。また、公園など区内27か所に土のう置場を設置しています。



## 簡易水のうの作り方



1 ビニール袋(ごみ袋)を二重にし、水を入れる



2 1を段ボール箱に入れ、出入口などに隙間なく並べる

## こんなところにも

流しや風呂の排水口、トイレなどから下水が逆流する恐れがあります。水のうで排水口をふさぎ、浸水を防ぎましょう。



## 日頃から家屋の点検をしよう

- 屋根** → かわらやトタンのひび割れ、すれをなくす  
→ アンテナをしっかりと固定する
- 窓ガラス** → ひび割れ、破損、ぐらつきがないか確認する
- ベランダ** → 排水溝を掃除する  
→ 風で飛ばされそうなものはしまう
- 雨戸** → がたつきがないように補強する
- 雨どい** → 落ち葉で詰まっていないか確認する
- 排水溝や雨水ます** → 物やゴミでふさがっていないか確認する

**Q6** 台風がやってくる！ もし窓ガラスが割れても、ガラスだけが割れないための準備は？  
①窓に養生テープ・ガムテープを貼る ②窓ガラスを外しておく ③布団をかぶって隠れる

クイズの答えは次のページへ→

## 避難するときのポイント

### 早めの避難が大切

#### 避難が遅れてしまうと……

大規模な浸水が発生する場合は、浸水が起きる前に安全な場所に避難することが大切です。また、外が暗くなってから・天気が悪くなってからの避難は危険が伴います。危険な状況になる前に、早めの行動を心掛けましょう。

### 風水害からの避難方法

#### 遠くへ避難（立ち退き避難）

自分のいる場所が、かけ崩れや、浸水・河川の氾濫の恐れがある場合、より遠く、安全な場所へ避難しましょう。



### 避難のタイミング

- ① 外が明るいうちに
- ② 電車やバスが動いているうちに
- ③ 雨・風が強くなる前に

#### 高いところへ避難（垂直避難）

もしも逃げ遅れてしまった場合、自宅や近くの丈夫な建物の2階以上へ避難しましょう。



### 早めの避難に備えて、家族で話し合おう！

#### 確認しよう

- ☑ 避難先はいくつか考えておこう。

そのときの状況に合わせて避難できるよう、近くの丈夫な建物や、親戚・友だちの家、近くの小中学校など、できるだけたくさん考えておこう。また避難ルートを確認しておこう。

- ☑ すぐに避難できるよう非常用持ち出し品を準備しておこう。

(→詳しくは18、19ページへ)

- ☑ テレビ、ラジオ、インターネットなどから情報を調べよう。

天気の情報や避難指示等の避難情報などをチェックしよう (→詳しくは17ページへ)。

A6

答え：①窓に養生テープ・ガムテープを貼る 雨戸の無い窓は、強風で飛ばされたものが当たるとガラスが割れて危険だよ。窓にテープを貼ると、ガラスが飛び散るのを防ぐことができるよ。



## 知っておこう！

### マイ・タイムラインとは

「マイ・タイムライン」とは、台風等が来る前に自分と家族がすることをまとめた「避難行動計画」のことです。家族でマイ・タイムラインを作って、いざというときにすぐ避難できるように備えましょう。

### マイ・タイムラインの例（台風で川が氾濫するとき）

#### 〇〇さん家のマイ・タイムライン

はんらん 氾濫まで	たいふう 台風と川の様子	じぶん 自分や 家族の行動
5～3日前	台風が日本列島に接近	今後の台風を調べる
1日前	台風が近づいて、雨や風がだんだん強くなる	避難するときも持っていくものを準備する
半日前	雨が集まって、川の水がだんだん増える	避難する服装に着替える。川の水位を調べる
6時間前	激しい雨で、川の水がどんどん増える	避難をはじめ
3時間前	川の水がいっぱいであふれそう	安全な場所へ避難完了
0時間前	はんらん 氾濫が発生	

家族と話し合っ、事前にやることを確認しよう！



家族の構成に合わせて決めよう！



直接川を見に行ったら危ないよ！インターネットで調べよう。

早めに避難しよう！

前もって考えておけば、いざというときにあわてなくてすむびよん



Q7

大雨で家が浸水してきた！あなたがとるべき行動は？

- ①家の外に避難する
- ②自宅や近くの建物の2階以上に避難する
- ③浮き輪に浮かんで救助を待つ

クイズの答えは次のページへ→